



[ei,ei]

「自然や環境」のことに触れたくなったり、  
ライフスタイルを考えたりするヒントが  
この「エイ・エイ」の中に入っていますヨ。

2号  
2011.1.15



◆あましん緑のプロジェクト開始  
「苗木の里親制度」紹介

◆インタビュー①:会社で取り組む「環境計画」  
「CO<sub>2</sub>抑制」「廃棄物削減とリサイクル推進等」三菱電機

◆インタビュー②:尼崎で森をつくる  
「尼崎の森中央緑地」での植栽活動  
アマフォレストの会／高木さん

CONTENTS

◆大阪府能勢町天王地区

・天王プロジェクト／地域再生のために始めた小さな取り組み

◆尼崎21世紀の森・情報・交流コーナー「あま・あま・ポン」

・センター数珠つなぎ、イベントの報告、etc

◆NEW LIFE STYLE

「尼崎南部・まちあるき」

◆ゆっくりインドア・ライフ

「時間・大地・水。そして、自然が組み合わさりできた—ウイスキー—」

Aa  
〔環境とライフスタイルを考えるフリーマガジン〕2011年1月15日発行 NPO法人21世紀の森 http://www.ama21mori.net/



尼崎信用金庫は今年(2011年)、  
創業90周年を迎えました。



「尼崎21世紀の森植樹祭にて」



私たち、「尼崎21世紀の森づくり」を応援しています。

**尼崎信用金庫**  
AMASHIN

当金庫の取り組み関連記事は1ページに掲載しています

〒660-0862 兵庫県尼崎市開明町3丁目30番地

TEL:06-6412-5411(代)

ホームページ http://www.amashin.co.jp

「あましん」は、  
十年かけて植樹し、  
百年かけて森をつくつ  
いくことを宣言します。

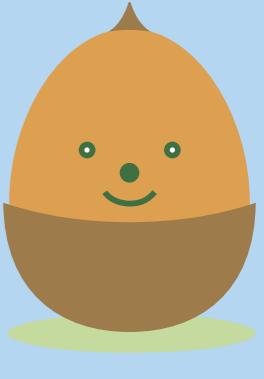


苗木(コナラ、アベマキ、クヌギ)が育っています

”あましん“は、「尼崎21世紀の  
森づくり」に全面協力します。  
そして、その一環として進め  
る『苗木の里親制度』の里親  
企業第一号になりました。  
今後尼崎市内の25店舗にそ  
のコーナーを設置し、みなさ  
んに里親の受付や苗木の提  
供を進めていきます。また、  
「尼崎21世紀の森づくり」や  
「尼崎の森中央緑地」の取り組  
みの紹介をします。地域金融  
機関として、環境保全活動に  
貢献できればと思っていま  
す。

# 環境を守り、育てる 地域住民として、 「あましん緑のプロジェクト」開始。

21世紀の森  
づくりに



平成21年度青年経営会議のメンバーのみなさん  
後列左／北風さん、西尾さん、加藤さん、小山さん  
前列左／瀬尾さん、阿部さん、土井さん

◆「あましん緑のプロジェクト」発進。

尼崎信用金庫(以下「あましん」)平成21年度青年経営会議のメンバーのみなさんが「尼崎21世紀の森」の植樹祭への参加を呼びかけたのがキッカケです。

メンバーのみなさんは、会議のテーマに掲げた「あましん」が社会的使命を達成するため地道にできることを一年かけて真剣に検討・討議を重ねてきました。

「この活動は、「あましん」が地域と環境へ貢献することができ、「誇りと夢」のあるみんなで取り組めるプロジェクトで職員のみなさんにも積極的に取り組んでもらえると思いました。」と、メンバーの瀬尾さんは話されます。本店の育苗施設では、コナラ、アベマキ、クヌギなどの苗木が心地よい環境の中ですくすくと葉を大きくなり、2~3年後には「尼崎の森中央緑地」で、さらに大きく育っていきます。



『あましん』は、  
十年かけて植樹し、  
百年かけて森をつくる  
いくことを宣言します。

◆兵庫県とあましんが「尼崎21世紀の森づくり」の推進協定を結ぶ。

この協定は、尼崎市の国道43号以南のエリアを100年かけて緑化を進めるという「尼崎21世紀の森構想」に「あましん」が賛同し、協定が結ばれたものです。今後、積極的に「森と水と人が共生する環境創造のまちづくり」の参画企業として、「苗木の里親制度」の取り組みなどをはじめ、息長く環境保全活動を展開していきます。



## 「苗木の里親」申込みについて

- 「苗木の里親」をご希望のお客様は、申込み用紙にご記入の上、店内の「苗木の里親案内人」にお申し出ください(ご説明もさせていただきます)。
- 申込み用紙と引換えに、おひとり2本の苗木と育て方の手引きをお渡しします。
- 里親期間は、原則2年間です。
- 申込み用紙にご記入いただいた個人情報は、尼崎信用金庫から苗木の親元である兵庫県に提供します。
- 里親として育てていただいた苗木を中央緑地に植樹する時期が参りましたら、兵庫県または、尼崎信用金庫担当からご連絡をいたします。
- \*尼崎の森中央緑地では、毎月第1日曜日と第3金曜日に、森づくりの活動を行っています。ぜひ、ご参加ください。



尼崎の森 中央緑地整備イメージ



井戸田県知事と橋本理事長



尼崎21世紀の森「植樹祭」にて

## 尼崎信用金庫

〒660-0862  
兵庫県尼崎市開明町3丁目30番地  
TEL:06-6412-5411(代)  
ホームページ <http://www.amashin.co.jp>



コラム

### 廃プラスチックのリサイクル

ナイロン袋やエアパッキン(ブチブチ)などは、RPF(石炭代替燃料)として製紙会社などで利用されています。購入品に入っていたクッション材は選別して事業所内の製品の梱包に再利用されています。

コラム

### 木くずのリサイクル

木くずは細かく碎いて微生物によって発酵させて「エチルアルコール」をつくります。このアルコールをガソリンに3%加えて自動車の燃料にしています。E3ガソリンとして販売されています。

屋上緑化への取組⇒

### ◆廃棄物の削減とリサイクル

2つめは、廃棄物の削減とリサイクルにも取り組んでいます。製作の過程で出る廃棄物を分別し、焼却からリサイクルへと処理方法も変更しています。廃棄物を焼却するのではなく資源として活用することで石油、石炭などの資源の節約、そしてCO<sub>2</sub>削減にもつながります。



緑のトレーの下の気温  
40.5°C

> <  
折板屋根、最高気温時  
69.5°C



「インタビュー！」  
環境にイイコト・  
楽しめるコトでは、  
地域で環境活動に  
取り組まれている  
いろいろな団体を  
紹介していきます。

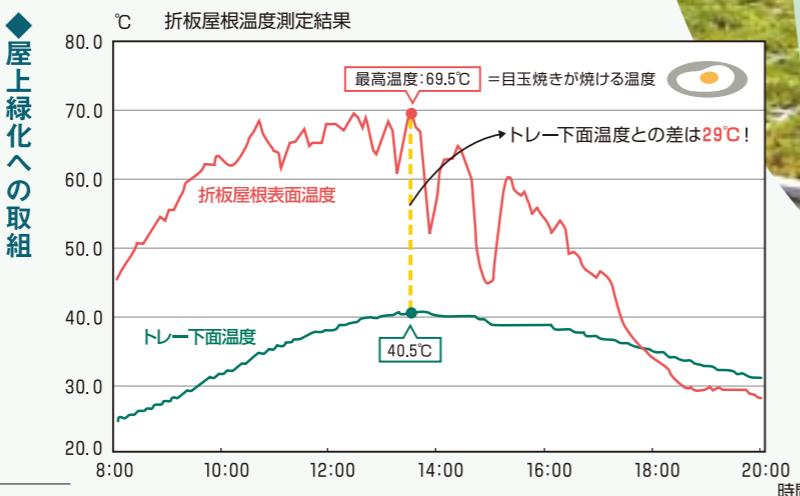
# 全社で取り組む 「環境計画」

三菱電機株式会社

環境にイイコト・  
楽しめるコトでは、  
地域で環境活動に  
取り組まれている  
いろいろな団体を  
紹介していきます。

「緑化」に取り組むようになった  
から、伊丹製作所では次のことなどに取り組んでいます。  
「緑化」で利用者へのアンケートを行う  
と、「涼しくなった」という回答が多い  
低くなつたそうです。  
実際、温度が5°Cくらい  
下がったそうです。室内の温度上昇も抑えられ、省エネになります。  
屋上緑化をしている下の部屋がロッカーハウスで利用者へのアンケートを行つたそうです。

### ◆屋上緑化への取組



### ◆今後について

今後の取り組みについてお聞きしました。今後は、今行つてある屋上緑化を拡大していく計画や、カフェに隣接した屋上をウッドデッキで囲み、緑を

きつかけは、断熱になり、省エネになるからとのことでした。維持費のあまりかかるないメキシコマンネングサを使用し、50cmのブロックごとにまずは20mで実験。ひと夏こしてみると、雑草は枯れていたのにメキシコマンネングサは生き残つていたそうです。年に1回程度の管理でよいというところが安価で取り組みやすい要因のようです。

屋上緑化は、省エネやCO<sub>2</sub>削減などの効果がありますが、さらに「癒し」の効果もあるようです。工場内の従業員が、屋上に植えられた緑を見て「きれい」「癒される」と感じるそうです。



原正治さん(写真左)

三菱電機ライフサービス株式会社伊丹支店不動産部長  
(三菱電機株式会社伊丹製作所総務部総務前課長)

西野哲司さん(写真右)

三菱電機株式会社伊丹製作所生産システム部環境施設課長

■三菱電機株式会社

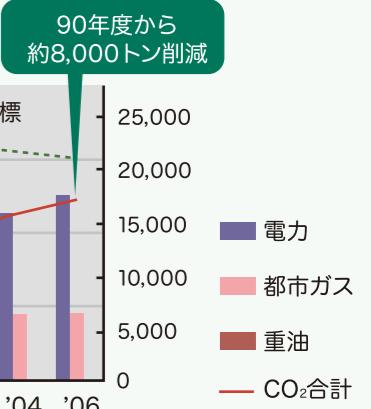
伊丹製作所 系統変電システム製作所  
通信機製作所 コミュニケーション・ネットワーク製作所  
先端技術総合研究所 生産技術センター  
所在地:〒661-0001 兵庫県尼崎市塚口本町8-1-1  
従業員数:約10,000人  
工場敷地面積:約400,000m<sup>2</sup>  
ホームページ:<http://www.mitsubishielectric.co.jp>



増やして休憩スペースにする計画があるそうです。また、太陽光発電パネル導入なども考えられ、ビジョンの目標達成に向けて、様々な環境の取り組みを行つて、三井電機伊丹製作所さんですが、今後ますますエコな活動を進めていくようです！

1990年の25,000トンから約8,000トン(約30%)削減しています。

もう一つ、エコロジスにも取り組んでいます。物流における取組です。製品を出荷する際にCO<sub>2</sub>排出量の少ない鉄道貨物を活用するようモーダルシフト(運輸方法を変換すること)を行い、トラック輸送に比べCO<sub>2</sub>排出量を90%削減しています。また、製品を保護する枠を金属製にするなど繰り返し使用できるようにしています。

伊丹製作所のCO<sub>2</sub>排出量の推移

# 尼崎で、森をつくる。

アマフォレストの会会長 高木一宇さん

尼崎のまちでは、「尼崎21世紀の森づくり」として、「森と水と人が共生する環境創造のまち」を目標に、市民、企業、行政が協働で緑豊かなまちづくりに取り組んでいます。

今回の特集は、「尼崎21世紀の森づくり」の中心となる「尼崎の森中央緑地」で植栽活動を行う、「アマフォレスト」の会を紹介します。会長の高木一宇さんに活動のお話を伺い、レストの会」をご紹介します。会長

「尼崎の森中央緑地」(約29ha)は、「尼崎21世紀の森」(約1,000ha)の先導地区の役割を担っています。中央緑地では、生物多様性をキーワードに遺伝子まで配慮したごだわりの森づくりが行われています。中央緑地の森づくりには3つの約束があります。①地域の森を手本にします。②種子(タネ)から森を育てます。③みんなの力で育てます。中央緑地では一般に出回っている九州産や関

当「Aa」編集スタッフ辰見です。アマフォレストの会の植栽活動に体験参加させていただきました。典型的な都会育ち人間である私にとって、植栽はほとんどはじめての経験。足手まといとならないよう、頑張らねば!

Q そもそも、「なぜ森が必要」なのですか。

アマフォレストの会の会長である、高木一宇さんに中央緑地での森づくりについて、お話を伺いました。

メソボタミア地方の寓話に、「ギルガメッシュ叙事詩」という、4千年前にレバノン杉の森林を破壊し、文明の滅亡を招いたギルガメッシュ王の話があります。また、「文明の前には森があり、文明のあとには砂漠が残



東産などの苗木を買ってきて植えるのではなく、地域産の種子を採取し、タネから苗木を育てて植栽します。種子採取に当っては、一本の母木からだけでも多くの母木から種子を採取します。これから10年かけて約20万本の地域産の苗木を植え、100年かけて六甲山のような森に育てます。

アマフォレスト(※)の会はこの「尼崎の森中央緑地」での植栽活動を始めている市民団体です。森づくりの基礎を学ぶ勉強会から活動をスタートし、現在は中央緑地内の「はじまりの森」で、タネからの苗木作りや植栽そして、除草等の維持管理まで、実践的な活動を行っています。

アマフォレストの会の会長である、高木一宇さんに中央緑地での森づくりについて、お話を伺いました。

尼崎の森は特に「生命の森」であることを重視したいと思います。森には多くの生き物が集い、生命を育んでいます。尼崎の森は出来るだけ多くの生き物が集まる場所にしたい。コナラ林、エノキ林、シイ林、草原など様々な生き物達のすみかを創るの

はそのためです。

Q 森づくりには、「どんな考え方」で取り組まれていますか。

森づくりを行うことで、人は自然と調和して生きていかなければならぬことを強く感じさせてくれると思います。そういう意味では、森づくりの心は環境問題解決の第一歩であると考えています。また、森づくりは人を育ててくれます。森づくりは人づくりであると考えています。

「森には様々な働きがありますが、中央緑地の森づくりでは、「どのようなこと」を重視されていますか。

尼崎の森は特に「生命の森」であることを重視したいと思います。森には多くの生き物が集い、生命を育んでいます。尼崎の森は出来るだけ多くの生き物が集まる場所にしたい。

## 編集スタッフ辰見の 尼崎の森中央緑地植栽体験記

10:00

### ミーティング

本日の植栽計画について、参加者全員で打ち合わせ。皆さん、真剣な表情です。今日は、ムクノキ、クマノミズキ、エノキ、ケヤキ、アカメガシワの苗木を植えた後に、苗木の圃場近くの生垣にも植栽を行うとのこと。バンジーぐらいしか見分けることできない私にとって、この時点では全くチンパンカンパンでした。



10:15

### 「はじまりの森」法面への植栽開始

種から育てた苗木のポットをテントから植栽場所まで運び、みんなで協力して植栽を行います。移植ごとで穴を掘り、なるべく等間隔に苗木を植えていきます。今日の植栽場所は斜面だったため、若干足場が不安定でしたが、皆さんテキパキと作業をされ、あっという間に400本近くの植栽が終わりました。苗木は本当に小さく、見慣れていない人は雑草と間違えて踏んでしまいそうになります。言っている側から、植えたばかりの苗木を踏み、怒られてしまいました(汗)。



11:00

### 生垣(混ぜ垣)への植栽開始

法面への植栽を終えて、次に圃場(ほじょう)近くの生垣への植栽を行います。生垣への移動中に、「寒い中大変ですねー」とメンバーの方に声を掛けると、「夏場の雑草除去の方がもつと大変!」と声が返ってきました。

一般に生垣は単一の樹種を使って作られます、アマフォレストの会は「混ぜ垣」という、多種類の植物を使った生垣づくりに取り組まれています。まず土壤の改良を行い、そこにウバメガシ、アラカシなど、計8本の植栽を行いました。



12:30

### 作業終了

予定では午後までの活動が計画されていましたが、作業がスムーズに進んだこともあって、昼まで終了。土をいじることだけでも新鮮であった私にとって、ほんとうに楽しく作業をすることができました。ただ、植栽は、森づくりのごく一部分。種子の採取から除草等の維持管理までを継続して行うことではじめて大きな森へと成長していきます。「森づくりは1日にして成らず」を実感した活動体験でした。



## アマフォレストの会[会員募集]

アマフォレストの会では随時会員を募集しています。参加ご希望の方は、まず一度、活動にご参加ください。活動日は、毎月第1日曜日(1月除く)と第3金曜日です。活動体験は事前申し込み不要ですので、お気軽にお越しください。

### お問い合わせ先

兵庫県阪神南県民局 尼崎港管理事務所  
尼崎21世紀プロジェクト推進室

TEL:06-6412-1361

<http://www.geocities.jp/amafo2008/>



三宅さん 栗栖さん 東さん  
(3人とも自治体職員)  
撮影:カオリNアントワネット

◆大阪の北のはし——天王

天王は、北摂山地の真ん中にある自然豊かで美しい小さな村です。標高も500m～600mくらいと高く、毎年雪が必ず積もります。この川には、特別天然記念物のオオサンショウウオが棲んでいます。

村にある深山(みやま)は北摂山地の最高峰です。深山から出た清冽な水が天王川となって村の真ん中を流れます。この村には、特別天然記念物のオオサンショウウオが棲んでいます。

この活動をブログで紹介しています。「天で耕す」<http://blogs.yahoo.co.jp/tennotambo>

私たち  
は、  
天王印  
で  
あります。

## 地域再生のために始めた小さな取り組み 「天王プロジェクト」



この活動をブログで紹介しています。「天で耕す」<http://blogs.yahoo.co.jp/tennotambo>

### ◆はじめなければ：



この村は70軒余りで、小学校には8人しかいません。この村にはバスのため若い人は仕事を求めて村外にでて人口はどんどん減り、残った人はほとんどなくなり、いつかはこの村もなくなってしまうかもといいます。この美しい村をなんとかしたい、いまだ始めなければという思いに駆られ、いっしょに村の再生のための活動をしませんかと、地元に呼びかけました。

村の人は口をそろえて、10年どころか5年もすれば、田畠を耕す人がほとんどなくなり、いつかはこの村もなくなってしまうかもといいます。この美しい村をなんとかしたい、いまだ始めなければという思いに駆られ、いっしょに村の再生のための活動をしませんかと、地元に呼びかけました。

地元農家3名が呼びかけに応えてくれました。私たち3名と合わせて6名でとりあえず、3年は頑張ってみてようということになりました。この活動の主役ははじめから絶対子どもと考えていました。

この素晴らしい天王の自然に触れてほしいという気持ちや日本人の根源が通わず、これといって産業もないため若い人は仕事を求めて村外にでて人口はどんどん減り、残った人はほとんどなくなり、いつかはこの村もなくなってしまうかもといいます。この美しい村をなんとかしたい、いまだ始めなければという思いに駆られ、いっしょに村の再生のための活動をしませんかと、地元に呼びかけました。

農村は、ゆっくりした時間が流れています。その歩調にあわせて、ゆっくりと、しかし、着実に取り組みを充実させていきたいと考えています。この活動の力が無理なく村全体に浸透して、いろんな取り組みが自発的に生まれ、どんどん広がっていくようになればと願っています。

### ◆明日は、どっちだ！

農村は、ゆっくりした時間が流れています。その歩調にあわせて、ゆっくりと、しかし、着実に取り組みを充実させていきたいと考えています。この活動の力が無理なく村全体に浸透して、いろんな取り組みが自発的に生まれ、どんどん広がっていくようになればと願っています。

今は始めたばかりで具体的なビジョンというものはありませんが、活動の中でこの村に合ったものを見出したいと考えています。

私たちが投じた小さな一石が、10年、20年後どう育っているか、とても楽しみです。今年は参加者を倍くらい増やし、大人も増やしてみようかと考えています。また、村の人気がもつと参加しやすいように村の中心部に活動場所を移そうと相談しています。



- ◆を通じて、【天王地区】を知る  
10項目(TEN-KNOW)
1. 生産者の顔が見える農作物を作る
  2. 安心・安全の美味しい農作物を作る
  3. 農林業の営みに信心を持つ
  4. 集落のよさや誇りを育む
  5. 人情でつながるコミュニティーを持つ
  6. 元気な子どもや女性がいる
  7. 天王の美しい景観を守る
  8. 自然との関わりを創る
  9. 天王地区の歴史を知る
  10. 夢を共有する仲間づくりをする



- ◆手探しのスタート
- ◎約1反(1千m<sup>2</sup>)で稻作。手植えと田植機体験。30キロのお米をプレゼント
  - ◎野菜(大根、サツマイモ、ジャガイモ、キュウリ、ミニトマト)の栽培、収穫

次に、このような事を起こすため必要不可欠なのは旗印です。この活動のシンボルになるデザインは、山の上の天に登る太陽を主題に「これから天王が明るくあれ」と願いをこめています。



- ◎里山の草花や生き物たちの里山遊び
- ◎夏に深山の山登り、バーベキュー、ホタル鑑賞
- ◎11月に大豆を作つて、豆腐や味噌造り
- ◎村の山で捕えたイノシシの肉でバーベキューや鍋パーティー



- ◎里山の草花や生き物たちの里山遊び
- ◎夏に深山の山登り、バーベキュー、ホタル鑑賞
- ◎11月に大豆を作つて、豆腐や味噌造り
- ◎村の山で捕えたイノシシの肉でバーベキューや鍋パーティー

たために害虫や病気に悩まされたり、シカやイノシシの害の防ぐために網を巡らせたり、豆腐をつくるときに、にぎりの量を間違えて、まずい豆腐が出来てしまったりしました。

また、いろんなことに手を出し過ぎて、費用がかさみ、地元の人は嘆いていました。しかし、どれもが来年に繋がるいい勉強となりました。数々の失敗があつたにもかかわらず、参加者のみなさんには感謝を聞くと、みんなが本当に楽しかったと言つてくれたのは苦労がすべて帳消しになるくらいうれしかったです。

子ども達にしつかりと「天王の自然や農の営み」が刻印されたと実感しています。彼らは、これからもずっと天王を応援してくれるサポートまでいってくれると確信しています。

たために害虫や病気に悩まされたり、シカやイノシシの害の防ぐために網を巡らせたり、豆腐をつくるときに、にぎりの量を間違えて、まずい豆腐が出来てしまったりしました。

また、いろんなことに手を出し過ぎて、費用がかさみ、地元の人は嘆いていました。しかし、どれもが来年に繋がるいい勉強となりました。数々の失敗があつたにもかかわらず、参加者のみなさんには感謝を聞くと、みんなが本当に楽しかったと言つてくれたのは苦労がすべて帳消しになるくらいうれしかったです。

子ども達にしつかりと「天王の自然や農の営み」が刻印されたと実感しています。彼らは、これからもずっと天王を応援してくれるサポートまでいってくれると確信しています。



今は始めたばかりで具体的なビジョンというものはありませんが、活動の中でこの村に合ったものを見出したいと考えています。

私たちが投じた小さな一石が、10年、20年後どう育っているか、とても楽しみです。今年は参加者を倍くらい増やし、大人も増やしてみようかと考えています。また、村の人気がもつと参加しやすいように村の中心部に活動場所を移そうと相談しています。



## エコキッズ メッセ

ECO-KIDS MESSE

8月21日(土)、尼崎市中小企業センターにて「エコキッズメッセ」を開催しました。今年も多くの企業に出演していただき、ミニ環境教室を実施しました。

屋外では、エコな乗り物として電気自動車等の展示及び試乗を行い、参加したエコキッズに楽しんでいただけました。



今年もいろいろイベントを催します!

- ◆サマーフェスタ
- ◆うんばく
- ◆エコキッズ メッセ
- ◆植樹祭など、など

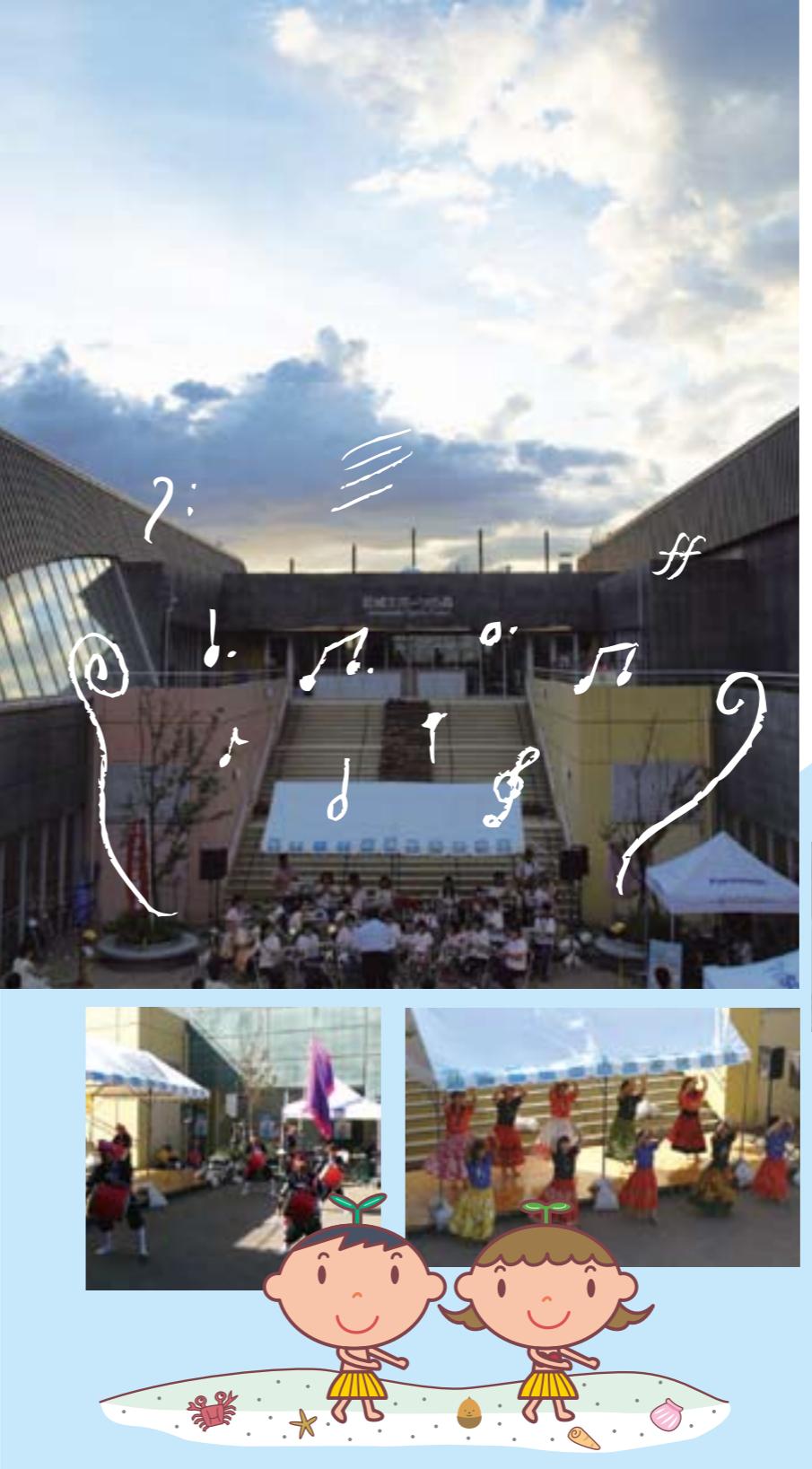


<http://ama21mori.net/>



### 出展企業および団体:

尼崎21世紀の森づくり協議会、NPO法人尼崎21世紀の森、尼崎市ごみ減量推進課、住友金属工業(株)、パナソニックプラスマディスプレイ(株)、大阪ガス(株)、三菱電機(株)、日本山村硝子(株)、(株)日立産機システム、ダイキン空調神戸(株)、中條建設工業(株)、高丸工業(株)、(株)ビルティ、丸一興業(株)、(株)山本工務店、トステム(株)、大阪大学大学院工学研究科附属SDオンサイト研究センター、環境学園専門学校、尼崎スポーツの森・あまがさき健康の森(株)、兵庫三菱自動車販売(株)、兵庫日産自動車(株)、トヨタカローラ神戸(株)、岩谷産業(株)、浜田化学(株)



Q 森づくりでの一番の思い出は何ですか。  
A 森づくりの活動の課題は何だとお考えですか。

A 当初は何もなかった場所が少しづつ森へと成長している一方で、「尼崎21世紀の森づくり」の認知度がなかなか広まらず、参加メンバーもあまり増えていない現状は発信部会に参加している者としてはもどかしく、大きな課題だと実感しています。そういった意味では昨年、市民向けのイベントとしてサマーフェスタを開催できたのは良かったのではないかと思っています。このサマーフェスタは、尼崎南部地域の夏の風物詩になるように毎年続けていき、森づくりへの参加メンバーを増やすきっかけにできればと思っています。

Q どのようにきっかけで森づくりに参加されましたか。

A 大学3年の時、ゼミの先生に「尼崎で環境系的一大プロジェクトが始まるみたいやぞ」と紹介されたのがきっかけで活動に参加しました。これまで発信部会で、主にホームページやニュースレター（あまあまポン）の発刊などの情報発信に携わってきました。

Q ポーター数珠つなぎ

A 最近は森づくりの市民版ホームページのリニューアルを担当された梅澤さん。「新しいページはブログや環境ニュースなど、内容盛りだくさんになっているので、気軽に見に来てもらいたい」とのことでした。

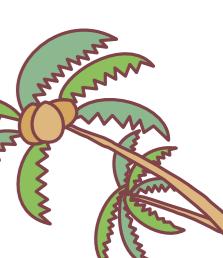


# あまあまポン

【尼崎21世紀の森・情報・交流コーナー】  
このページでは「尼崎21世紀の森づくり協議会」の活動の様子をお知らせします。

尼崎の森中央緑地(尼崎スポーツの森)にて、去年に引き続き第2回サマーフェスタを行いました。夏の日差しの中、琉球太鼓やフランダンス、バンド演奏など、多くの人たちでぎわい、最後は、ママさんブラスのすばらしい演奏でしめくくられました。

サマーフェスタ2010



2010

今回の「ポーター数珠つなぎ」では、発信部会に参加されている梅澤宏彰さんをご紹介します。

# 「尼崎南部・まちあるき」

## ① 尼崎市役所 中央支所

現在、尼崎市役所の中央支所として、使われているこの建物は、平成16年4月に学校統廃合により廃校となった、旧尼崎市立開明小学校の建物を活用しています。



## ② だんじり

例年8月1日・2日に行われる、貴布櫛だんじりまつりに際に使われる、だんじりです。普段はこのように、小屋の中に保管されています。

さわやかな風と日差しが心地よい日曜日、快晴の下、阪神尼崎駅から五合橋線を南下し、尼崎21世紀の森のサイン板や沿道の工場緑化の様子、尼崎鉄工団地の「すき間緑化」などを見学の後、東堀運河沿いを築地を歩きました。



## ③ 尼崎21世紀の森づくりをアピールするサイン板

尼崎21世紀の森づくりをアピールするため、五合橋の南側に大きな看板が立てられています。上部にはソーラーパネルも設けられています。

「すき間緑化」はこれまで大きな成果を上げてきましたが、この緑化活動をさらに推進しようと、団地内ミニバチを放つこととなりました。ミニバチを放つことで、植物の受粉を促されることがあります。

活動は、同じく都会で養蜂活動を行っている「銀座ミツバチプロジェクト」を参考に行われ、まず団地内の建物の屋上に、約6万匹のミツバチが入った巣箱2箱を設置しました。ミツバチは半径3kmの範囲で行動し、これまで約62kgの蜂蜜が採れたとのことです。当日は、蜂蜜の試食を行うことができ、評議も上々でした。将来的には販売も検討されているとのことです。



## ⑦ 尼崎鉄工団地内でお話を聞く

尼崎鉄工団地内でお茶を飲みながら、尼崎鉄工団地協同組合の西村善明理事長から、養蜂活動について、お話を聞きしました。

尼崎の国道43号以南は、尼崎市民の方でも、普段なかなか訪れる機会がないと思いますが、緑化の様子や複雑な形をした工場、可動橋の開閉など、見るべきポイントは多くあります。ぜひ、一度現地に足を運んでいただきたいと思います。

尼崎21世紀の森づくりの構想範囲である1,000haという面積は、歩いてみてはじめて実感できるもの。足の疲れとともに、森づくりの構想の壮大さを、改めて認識しました。

また、「すき間緑化」が確実に進む様子や新たに始まった養蜂活動など、変わりゆく現地の様子を肌で感じることができました。



## ④ 住友金属工業株鋼管カンパニー特殊管事業所のセットバック緑化

尼崎21世紀の森づくりの趣旨に賛同し緑化活動を行う、住友金属工業(株)钢管カンパニー特殊管事業所の最も大規模な緑化部分です。長さ200mにも渡って、緑地帯が設けられています。



## ⑤ 東高洲橋

東堀運河に架かる可動橋です。1日に5回開閉を行います。橋が跳ね上がることで、大きな船の航行も可能になります。



尼崎21世紀の森づくりの構想範囲で

ある1,000haという面積は、歩いてみてはじめて実感できるもの。足の疲れとともに、森づくりの構想の壮大さを、改めて認識しました。

また、「すき間緑化」が確実に進む様子や新たに始まった養蜂活動など、変わりゆく現地の様子を肌で感じることができます。

尼崎の国道43号以南は、尼崎市民の方でも、普段なかなか訪れる機会がないと思いますが、緑化の様子や複雑な形をした工場、可動橋の開閉など、見るべきポイントは多くあります。ぜひ、一度現地に足を運んでいただきたいと思います。

## 尼崎鉄工団地協同組合の 養蜂活動

尼崎鉄工団地協同組合は、尼崎臨海

部の埋め立て地、約51,000平方メートルで精密機器部品加工・鉄くず処理などを手掛ける25社が集まって構成されています。同団地は、尼崎21世紀の森づくりの趣旨に賛同し、工場内のわずかな空きスペースを活用する「すき間緑化」という緑化活動を行ってきました。

